

LIVING NEWS LIVING NEWS LIVING NEWS LIVING NEWS LIVING NEWS LIVING NEWS

公開講座、先着100人の募集に 250人の応募者が殺到、全員参加に。

10月スタートの甲南女子大学公開講座・4回シリーズの受講者募集を、8月29日号と9月5日号で告知したところ、9月1日からのハガキによる受付にもかかわらず、またたく間に定員先着100人をオーバー。9月5日(土)時点までの申込者250人を、受講資格有効として受け入れることに。大学側でもうれしい悲鳴とのこと。

甲南女子大学 公開講座

阪神間と近代文学

日本的な伝統に新しい西洋的な要素を加味して、独自の文化を生み出して来た阪神間。ゆかりの深い9人の作家を取り上げ、作品の伝統性と新しさ、そして風土との関係などについて考察してみたい。

第1回 「谷崎潤一郎 ー関西で花開いた文豪の世界ー」
10/7 (木) 18:00-19:30 (講師 光原俊)

東京で生まれ育ち、西洋志向の強い作家として知られていた谷崎を、関西の何が魅了し、どのように彼の文学を支えたのかを考えてみたい。

第2回 「野坂昭如 ー＜獅子＞のためにー」
10/14 (木) 18:00-19:30 (講師 曾根俊雄)

自伝的作品「火垂るの墓」は小説をよく読むと、野坂本人の格闘と微妙な差を持っているのに気がつく。今回は挽歌としての「火垂るの墓」について考えてみる。

第3回 「手塚治虫 ー宝塚文化が育んだ天才ー」
10/21 (木) 18:00-19:30 (講師 新井俊雄)

手塚を「マンガの神様」にした三つの理由について、ことに宝塚文化が手塚マンガにもたらしたものの大きさについて考えてみたいと思う。

第4回 「村上春樹 ー国際性と日本的なものの中でー」
10/28 (木) 18:00-19:30 (講師 光原俊)

村上の文学にも、意外に伝統的な世界観や日本的な無常感や情緒性も見出される。「風の歌を聴け」を中心に、その国際性・現代性と日本的な側面を探ってみよう。

※各回とも水曜日の4時～16時

申込方法

はがき(※1枚1名)に以下の内容を記入し、申込先までお送り下さい。先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。受講生には後日受講票をお送りします。

1. 受講希望の回(※複数回の申込可)
2. 氏名(フリガナ) 3. 年齢 4. 性別 5. 職業
6. 郵便番号 7. 住所 8. 電話番号
9. 本講座を知ったきっかけ

※9月1日(火)より受付開始します。

募集定員 100名(先着順)

受講料 無料

会場 甲南女子大学(神戸市東灘区森北町6-2-23)

申込先 甲南女子大学 対外協力センター
社会貢献室「公開講座」係

〒658-0001 神戸市東灘区森北町6-2-23
TEL: 078-413-3811 ※平日9:00～17:00



●データファイル

- ・クライアント
- ・掲載号&エリア
- ・スペース

甲南女子大学
2009年8月29日号 神戸東、西宮・芦屋
9月5日号 神戸西、宝塚・三田・川西
全3段ディスプレイ広告